

授業科目 保健医療福祉行政論

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	看護
鈴木 昭		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：G10】 地域保健福祉活動を実践する上で不可欠な知識として、保健医療福祉行政の仕組みや制度の変遷とその内容について具体的に理解する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. わが国の保健医療福祉制度の概要・歴史について述べる事が出来る。 2. 保健医療福祉行政の仕組みについて概説する事が出来る。 3. 地域保健福祉活動の仕組みを理解し、説明する事が出来る。 4. 健康行動と健康教育について説明することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	わが国の保健医療福祉制度の変遷			1	講義
2	保健医療福祉行政の仕組み			2	講義
3	地域保健行政の体系と地域ケアシステム			3	講義, 演習
4	新潟県健康福祉ビジョン			3	演習
5	新潟県福祉保健部の組織と仕事			3	演習
6	健康行動と生活習慣の形成			4	講義
7	医療福祉場面における健康教育			4	演習
8	まとめ				
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		『保健医療福祉行政論』平成19年版 藤内 修二(著者代表) 医学書院 ぎょうせい 2005 厚生労働白書 厚生労働省編			
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
レポート50%, 客観テスト50%により評価する		参考図書の他, 新聞, インターネット等の媒体を活用すること			